

平成 29 年 9 月 29 日  
国土政策局 離島振興課

## 離島と企業をつなぐマッチング交流会「しまっちんぐ 2017」の 参加企業を募集します

－ 地方創生の最前線。島が抱える社会課題の解決に共に取り組みませんか？ －

10月21日（土）に、離島と企業をつなぐマッチング交流会「しまっちんぐ 2017」を開催します。本日から「しまっちんぐ 2017」の参加企業を特設サイト上で募集します（10月13日（金）〆切）。

※「しまっちんぐ」は、離島と企業をつなぐ「マッチング」の場を提供し、離島の活性化につなげる取組です。

※ 国土交通省初の取組として平成27年度に開始し、3回目の今年は8つの離島地域が参加します。

### 1. エントリー方法

「しまっちんぐ」特設サイト (<http://shimatching.mlit.go.jp/>) 内エントリーフォームにて、民間企業等のエントリーを受け付けます。

### 2. 「しまっちんぐ 2017」概要

日 時：10月21日（土）13:00～17:30（予定）

場 所：fabbit 京橋（〒104-0031 東京都中央区京橋1-1-5 セントラルビル 2階）

内 容：参加離島地域のプレゼンテーション、企業のプレゼンテーション、  
マッチング交流会 など

### 3. 募集概要（詳細は「別添 1」募集要領をご覧ください。）

参加資格：離島地域のビジョンを理解し、離島地域と協働で、地域課題の解決につながる活性化プロジェクトを実施することができる民間企業等

参加費：無料

応募〆切：10月13日（金）12:00

### 4. 参加離島地域の概要（詳細は「別添 2」参加離島地域の概要をご覧ください。）

各離島地域のビジョンと活性化プロジェクトは「しまっちんぐ」特設サイトにて順次公開予定です。

#### 【問合せ先】

国土交通省 国土政策局 離島振興課

掛井、中村(恭)

TEL:03-5253-8111(内線:29-615、29-636)

TEL:03-5253-8421(直通)

FAX:03-5253-1594



## 「しまっちんぐ2017」参加民間企業等 募集要領

「しまっちんぐ2017」への参加を希望する民間企業等を以下の要領で募集します。

## 1. 趣旨

国土交通省では、離島と企業をつなぐ「マッチング」の場を提供し、離島の活性化につなげる「しまっちんぐ」の取組を進めています。今年度は、平成29年10月21日（土）に「しまっちんぐ2017」を開催します。そこで、「しまっちんぐ2017」への参加を希望する民間企業等を募集します。

## 2. 日時・場所・内容

日 時：平成29年10月21日（土）13：00～17：30（予定）

場 所： fabbit 京橋

（〒104-0031 東京都中央区京橋1-1-5 セントラルビル 2階）

内 容：参加離島地域のプレゼンテーション、企業のプレゼンテーション、マッチング交流会など

## 3. 参加資格

(1) 日本国内に事務所を持ち、国内で活動を行っている企業・団体。（組織・法人形態は問わない。）

(2) 以下のいずれにも該当しない企業・団体であること

- ① 法人等が、暴力団（暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律（平成3年法律第77号）第2条第2項に規定する暴力団をいう。以下同じ。）であるとき又は法人等の役員等（個人である場合はその者、法人である場合は役員又は支店若しくは営業所（常時契約を締結する事務所をいう。）の代表者、団体である場合は代表者、理事等、その他経営に実質的に関与している者をいう。以下同じ。）が、暴力団員（同法第2条第6号に規定する暴力団員をいう。以下同じ。）であるとき。
- ② 役員等が、自己、自社若しくは第三者の不正の利益を図る目的又は第三者に損害を加える目的をもって、暴力団又は暴力団員を利用するなどしているとき。
- ③ 役員等が、暴力団又は暴力団員に対して、資金等を供給し、又は便宜を供与するなど直接的あるいは積極的に暴力団の維持、運営に協力し、若しくは関与しているとき。
- ④ 役員等が、暴力団又は暴力団員であることを知りながらこれと社会的に非難されるべき関係を有しているとき。

#### 4. 応募方法

「しまっちんぐ2017」特設サイト (<http://shimatching.mlit.go.jp/>) 内のエントリーフォームに「企業等名」「担当者部署」「担当者氏名」「メールアドレス」「主な事業内容」等の必要事項を入力し、送信ボタンを押してください。

なお、本イベントは離島と企業をつなぐ手法・体制（プラットフォーム）の調査検討の一環として実施しているため、企業等の事業内容が調査検討の主旨に添わないと事務局が判断した場合、参加申込みをお断りする場合がございます。あらかじめご了承ください。

5. 応募締切：平成29年10月13日（金）12：00

6. 参加費：無料

#### 7. 離島と企業をつなぐ「しまっちんぐ」運営事務局連絡先

（「しまっちんぐ2017」のイベント運営、参加申込等に関すること）

株式会社JTB総合研究所 TEL：03-6722-0697 （担当：上田嘉通、小坂典子）

E-mail: [ueda@tourism.jp](mailto:ueda@tourism.jp), [kosaka@tourism.jp](mailto:kosaka@tourism.jp) <<http://tourism.jp>>

※「◎」を「@」に置き変えてください。

（「しまっちんぐ」の取組、取材等に関すること）

国土交通省国土政策局離島振興課 TEL:03-5253-8421 （担当：掛井孝俊、中村恭子）

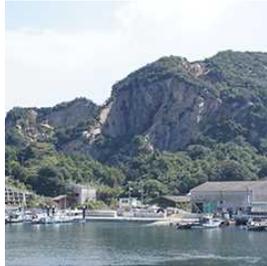
# しまっちゃんぐ2017参加離島地域の概要 ①

	市町村名	島名
1	北海道奥尻町	<small>おくしりとう</small> 奥尻島
2	島根県西ノ島町	<small>にしノしま</small> 西ノ島
3	島根県知夫村	<small>ちぶりじま</small> 知夫里島
4	岡山県笠岡市	<small>かさおかしやとう たかしま しらいしじま きたぎしま まなべしま こびしま</small> 笠岡諸島（高島、白石島、北木島、真鍋島、小飛島、 <small>おおびしま むしま</small> 大飛島、六島）
5	広島県大崎上島町	<small>おおさきかみじま</small> 大崎上島
6	愛媛県宇和島市	<small>うわかいしやとう くしま とじま</small> 宇和海諸島（九島・戸島）
7	長崎県壱岐市	<small>いきのしま</small> 壱岐島
8	鹿児島県三島村	<small>いおうじま</small> 硫黄島

# しまっちゃんぐ2017参加離島地域の概要 ②

	島名	人口 (H29.4.1 時点)	位置	面積	産業	
1	奥尻島 (北海道 奥尻町)	2,762人	北海道南西部に位置し、日本海に浮かぶ離島です。フェリーで江差町から2時間10分、せたな町から1時間30分で到着します。	142.97 km <sup>2</sup>	<p>漁業と観光が主な産業で、漁業ではイカ漁・ウニ漁のほか、近年ではイワガキやナマコの養殖事業に取り組んでいます。</p> <p>また、農業では北海道の離島で唯一稲作をしており、食用米のほか、酒米の作付をし、日本酒「奥尻」を販売しております。</p> <p>また、奥尻ワインは、ブドウの栽培からワインの醸造まですべて島内で行っており、島の環境が、独特の味わいを作り出しています。一次産業と観光を組み合わせた事業推進を考えています。</p>	 
2	西ノ島 (島根県 西ノ島 町)	2,925人	本町は、島根半島から北東へ約65km、日本海に浮かぶ隠岐諸島のうち島前地区に位置し、町名と同じ「西ノ島」一島で一町を形成しています。	55.96km <sup>2</sup>	<p>西ノ島の基幹産業は、漁業・畜産・観光です。</p> <p>(水産業) 漁業の種類としては、まき網漁業、一本釣り、刺し網、養殖、採介藻などです。</p> <p>(畜産) 島の大部分が町営の放牧場(公共牧野)であり、放牧を中心とした「低コスト・省力経営」が可能です。</p> <p>(観光) 隠岐ユネスコ世界ジオパークへの認定、フランスの旅行ガイドブック『ブルーガイド』での三ツ星認定等、隠岐に対する世界からの関心が急速に高まっている。インバウンドに対応するまちづくりの推進し、観光を起爆剤とする産業・雇用の活性化を図っています。</p>	 
3	知夫里島 (島根県 知夫村)	603人	北緯35度59分～36度02分東経133度～133度04分	13.70km <sup>2</sup>	<p>知夫村の主要産業は畜産業と漁業です。</p> <p>畜産業は子牛を販売する繁殖農家のみで、漁業はコッコウ魚、サザエやアワビなどを対象とするカナギ魚、イワガキの養殖などが主力となっています。</p>	 

# しまっちゃんぐ2017参加離島地域の概要 ③

	島名	人口 (H29.4.1時点)	位置	面積	産業	
4	笠岡諸島 (岡山県 笠岡市)  (高島, 白石島, 北木島, 真鍋島, 飛島, 六島)	合計：1,810人 (高島：90人 白石島：504人 北木島：854人 真鍋島：204人 飛島：87人 六島：71人)	笠岡諸島は岡山県の西南部に位置し、南は香川県、西は広島県に接しています。南北に帯状に点在しており、旅客船やフェリーによって、(所要時間は30～60分程度)結ばれています。	高島：1.05km <sup>2</sup> 、 白石島：2.96km <sup>2</sup> 、 北木島：7.49km <sup>2</sup> 、 真鍋島：1.49km <sup>2</sup> 、 飛島：1.35km <sup>2</sup> 、 六島：1.02km <sup>2</sup>	観光客を対象とした旅館や民宿などのサービス業が主流を占めています。 特徴的な産業は、北木島における石材業であり、古くから北木石は大坂城の石垣や明治神宮、靖国神社の大鳥居などに用いられた名石として知られています。高度成長期には大きく発展し、最盛期には花崗岩を採掘する丁場の数が島内に約130箇所もありましたが、現在では2箇所のみとなっています。 今後は、輸入石材に対抗するため付加価値の高い商品開発が重要となっています。	 
5	大崎上島 (広島県 大崎 上島町)	7,643人	大崎上島は瀬戸内海の中央、芸予諸島に位置します。島には5つのフェリーターミナルがあり、広島県の東広島市、呉市、竹原市、また愛媛県の今治市と結ばれています。便数も多く利便性が高いです。	38.27km <sup>2</sup>	大崎上島町は、大崎町、東野町及び木江町が平成15年に合併し誕生しました。町木は「みかん」、町花は「パンジー」です。  産業は、柑橘類を中心とした農業、栽培漁業および近海漁業、造船、鉛精錬が中心です。特産品は、いちご、上島トマト、温州みかん、ブルーベリーなどです。また、レモン栽培も盛んで、日本一の生産量を誇る広島県下でも有数の生産地となっています。 さらには、教育にも力を入れており、平成31年4月から県立の中高一貫校グローバルリーダー育成校（仮称）が開校予定です。	 

# しまっちゃんぐ2017参加離島地域の概要 ④

	島名	人口 (H29.4.1 時点)	位置	面積	産業	
6	宇和海諸島 (愛媛県、 宇和島市)  (九島、 戸島)	九島： 897人、  戸島： 325人	九島： 宇和島市街のすぐ目の前 にあり、本土との最短距離 は約300mとなっています。 平成28年4月3日に九島 大橋が開通し、市内中心 部から約10分で訪れること ができます。  戸島： 宇和島港から西方約 20kmの位置にあり、1日 3便の高速船（片道約 50分）と1日1便の貨客 船（行き約1時間30分、 帰り約2時間30分）が運 行しています。	九島： 3.37km <sup>2</sup> 戸島： 2.75km <sup>2</sup>	九島： 半農半漁の島ですが、生産所得では水産業がほとんどを 占めており、ハマチやタイ等の養殖と小型まき網漁が盛ん です。 また、九島大橋完成前は1日9往復のフェリーが運航して おり、本土への通勤も見られます。  戸島： 水深が深く潮の流れの早い戸島周辺は好漁場であり、一 本釣と養殖業が盛んです。なかでも、40年以上かけて島 ぐるみで養殖技術を培ってきた「ブリ」は絶品で、愛媛県の 愛あるブランド産品にも認定されています。 また、栄養塩が海底から湧き上がるため海藻類が豊富に あり、良質な天草やひじきが採れることでも有名です。	 
7	壱岐島 (長崎県 壱岐市)	27,686 人	九州と韓国の間、玄界灘 に浮かぶ島。 福岡市博多港から北西 76km、佐賀県唐津東港 から北に41kmの位置にあ る。	139.42 km <sup>2</sup>	農業、水産業の第1次産業が主。最近では観光等第3次 産業の割合が増えている。 農業は、壱岐牛、水稲、アスパラガスなどの施設園芸が盛 ん。また、麦焼酎発祥の地で「壱岐焼酎」はWTO（世界 貿易機関）から地理的表示の産地認定を受けている。 また、島全体に光ケーブル網が整備され、テレワークセン ター等も開所し、IT系人材の育成や、IT系企業やテレ ワーカー誘致を積極的に行っている。	 
8	硫黄島 (鹿児島県 三島村)	三島村 3島合計 367人	鹿児島県薩摩半島の最 南端・長崎鼻から南南西 約40kmに位置します。	11.74km <sup>2</sup>	畜産を主な産業としています。 温暖な気候の中、島の地形を生かした放牧により、特産 の黒毛和牛の飼育に力を入れています。漁業は伊勢エビ 漁が中心です。一方で、去年は日本ジオパークに認定さ れたこともあり、観光客が増加しています。また筍のブランド 化にも取り組んでおり、成果があがりはじめています。	 

# 離島と企業をつなぐ『しまっちゃんぐ』の概要

- 離島と企業をつなぐ「マッチング」の場を提供
- 離島と企業との連携は、地域課題を解決する1つの手段
- 対話重視のマッチングにより、離島活性化のための事業につなげる

## 離島地域

- ・島を活性化したい
- ・島の魅力をもっと活かしたい
- ・外の企業と交流する機会が少ない

## 民間企業(島外)

- ・島と事業を立ち上げたいが、島のことが良くわからない
- ・島に貢献したいがつながり方がわからない

## しまっちゃんぐ

- ・マッチング・交流 (ワークショップ、交流会の開催など)
- ・情報発信・共有 (ポータルサイトの立ち上げ、取組事例の共有、PRなど)

### 離島と企業をつなぐプラットフォーム

課題解決

※ 離島と企業による事業の実施

離島の活性化

### ◆ポイント① 対話を重視

- ・ワークショップの開催
- ・コーディネーターによるサポート

### ◆ポイント② チームが組める

- ・「1離島 対 複数企業」、  
「複数離島 対 1企業」など  
プランに応じたチーム編成

### ◆ポイント③ ICTの活用

- ・ポータルサイトの立ち上げ

# 平成29年度の「しまっちゃんぐ」の取組予定

- 国土交通省では、離島と企業をつなぐ「マッチング」の場を設け、商談などを通じて、離島の活性化につなげる「しまっちゃんぐ」の取組を進めています。
- 具体的には、離島のニーズを掘り起こすワークショップの開催、コーディネーターによるサポート、離島と企業をつなぐマッチング交流会の実施など、対話を重視した段階的な取組により離島の活性化のための事業につなげます。

## 9月上旬～ 「しまっちゃんぐ」ワークショップの開催

- ・コーディネーターが島を訪れ、現状をお伺いしつつ、島の皆様とワークショップをします。
- ・ワークショップでは、マッチング交流会で企業に思いが届くよう、ビジョン・プロジェクトづくりをサポートします。
- ・島の課題の本質を引き出し、島の良いところを共に考えます。島内の人と人を結びきっかけにもなります。



現地での意見交換



ワークショップ



## 9月下旬～ 「しまっちゃんぐ」特設サイト上で、企業のエントリー受付

- ・事務局がWEBサイト上で、島のビジョン・プロジェクトを公開し、マッチング交流会への参加企業を募ります。
- ・各島に興味を持った企業は、WEBサイトからエントリーいただきます。


<http://shimatching.mlit.go.jp>

## 10月21日(土) 「しまっちゃんぐ2017」の開催(交流・商談会)

- ・離島と企業が直接対話する場を設けます。
- ・離島側、企業側それぞれからのプレゼンテーション後、交流・商談会を行います。
- ・ご要望に応じて、コーディネーターが「つなぎ役」となって商談をサポートします。



プレゼンテーション



マッチング交流会



※ 平成28年度の「しまっちゃんぐ2016(秋)」では、12離島地域(31名)、45企業・団体(58名)、計89名の方にご参加いただきました。

## 11月以降 プロジェクトの始動

- ・離島の企業の思いがマッチングしたら事業化を目指します。
- ・始動したプロジェクトは「しまっちゃんぐWEB」でPRします。

### 【プロジェクトの例】

#### 島の小学生による特産品開発

島のおきなわ  
おきなわ  
沖島(滋賀県近江八幡市)では、「しまっちゃんぐ」をきっかけに、沖島小学校、行政、地元協議会、コープおきなわ、コープしが、池田牧場が連携し、児童による島の特産(さつまいも)をつかったアイスクリームづくりを行い、平成29年2月に販売会を開催。

